

令和3年度第12回 大学院医学薬学府薬学系運営委員会議事要旨

1. 日時 令和4年3月8日(火) 15時55分～16時30分
2. 方式 オンライン (Teams)
3. 出席者 秋田・石川・伊藤(素)・上原・小椋・川島・関根・佐藤・高野・中村・西田・根本
樋坂・森部・山崎各委員(15名)
陪席者 神崎特任教授
(事務部) 小林副課長、大石・清慶各係長

議事に先立ち、伊藤(素)委員から、伊藤(晃)議長が、新型コロナウイルス感染症のみなし陽性となったため「千葉大学大学院薬学研究院教授会規程第3条3項」に基づき議長代理を務めることとなった旨発言があった。

4. 令和3年度第11回大学院医学薬学府薬学系運営委員会議事要旨(案)について
原案どおり承認された。

5. 議事

(1) ダブルディグリー学生の単位認定について

伊藤(素)議長代理から標記について審議したい旨提案後、小椋大学院教育委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、1名の単位認定が承認された。

(2) 指定外修得単位の修了要件単位への振替について

伊藤(素)議長代理から標記について審議したい旨提案後、小椋大学院教育委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、2名の振替が承認された。

(3) 令和3年度博士課程修了予定者の課程修了の可否について

伊藤(素)議長代理から標記について審議したい旨提案後、引き続き、資料に基づき説明があり、投票を行った結果、先端創薬科学専攻11名及び先端医学薬学専攻3名の課程修了を「可」とすることが承認された。

(4) 令和3年度修士課程修了予定者の課程修了の可否について

伊藤(素)議長代理から標記について審議したい旨提案後、小椋大学院教育委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、46名の課程修了を「可」とすることが承認された。

(5) 学生の身分異動について

伊藤(素)議長代理から標記について審議したい旨提案後、各指導教員から資料に基づき説明があり、審議の結果、3名の休学延長及び1名の退学が承認された。

(6) 特別研究学生の受入れについて

伊藤(素)議長代理から標記について審議したい旨提案後、小椋大学院教育委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、1名の受入れが承認された。

(7) 特別研究学生の派遣期間延長について

伊藤(素)議長代理から標記について審議したい旨提案後、小椋大学院教育委員長から資料に基づき説明があり、審議の結果、4名の派遣期間延長が承認された。

6. 報告事項

- (1) 2022年度ティーチング・フェロー採用計画(薬学領域)について
小椋大学院教育委員長から標記について、資料に基づき報告があった。

(2) その他

小椋大学院教育委員長から、先行履修について説明があり、大学院科目（オンライン授業限定）のうち履修を不可とする科目の有無について、近々アンケートを実施する旨連絡があった。

7. その他

伊藤（素）議長代理から、次回薬学系運営委員会は、令和4年3月19日（土）開催予定である旨発言があった。

以上